

平成24年度事務事業評価シート

取組みコード 41121

区分	事務事業	担当課	生涯学習課	作成日	平成24年5月
事業名	生涯学習推進事業費(各地区婦人団体運営費補助金及び町婦人団体連絡協議会運営費補助金を除く)	開始年度	平成13年度	予算科目	9.4.1.3.1

1. 事業の概要

総合計画での位置づけ	
部	第4部 豊かな人間性を育む文化のまちづくり
章	第1章 生涯を通じて学ぶ体制づくり
節	第1節 生涯学習の充実
基本施策	2 生涯学習活動の推進
取組みの基本方向	(1)住民の学習ニーズの多様化に対応し、継続した学習活動が可能となる生涯学習プログラムの充実をはかります。
根拠法令等	教育基本法第3条(生涯学習の理念)
目的 (誰・何を対象に、何のために)	町民を対象に、学習意欲や学習ニーズに応じた講座や教室等を開催し、生涯学習活動の機会を提供する。
内容・方法 (何を行っているのか)	講座や教室等を開催し、町民は個々のニーズに応じて自由に選択し学習する。 ・町民大学教養講座 ・生涯学習関係団体講演会 ・生涯学習人材バンクキャンペーン講座 ・生涯学習推進事業運営費補助金

2. 指標(事業の成果・活動内容等を数字で表します)

本事業が属する総合計画の節の成果指標		指標名		平成21年度	平成28年度		
		『生涯学習の充実』について「満足」と感じる住民の割合(%)		32.8	43.0		
指標の名称(単位)	増減	指標の説明	項目	基準年度(H22年度)	平成22年度	平成23年度	平成24年度
成果指標 生涯学習人材バンク登録数(人)	増	自分の知識、技術、経験等をボランティアとして指導いただける方の登録者数	計画値	/	49	50	51
			実績値	53	53	51	
			達成度※自動計算	/	108.2	102.0	
活動指標 生涯学習人材バンクキャンペーン講座実施回数(回)	増	生涯学習人材バンク登録者によるキャンペーン講座(教室)の開催数	計画値	/	4	4	4
			実績値	4	4	4	
			達成度※自動計算	/	100.0	100.0	

※ 増減欄は、指標の値について、増加が望ましい場合に「増」、減少が望ましい場合に「減」を記入する。

3. 事業費の推移と財源内訳

(E) 平均人件費(円/年) 8,300,000

年度		基準年度(決算)(H22年度)	平成22年度(決算)	平成23年度(決算見込)	平成24年度(予算)
(A) 事業費(円)		3,955,000	3,955,000	4,203,180	1,801,000
(B) 概算職員数(人)		0.020	0.020	0.020	0.020
(C) = (B) × (E) 人件費(円) ※自動計算		166,000	166,000	166,000	166,000
(D) = (A) + (C) 総事業費(円) ※自動計算		4,121,000	4,121,000	4,369,180	1,967,000
単位当たりコスト ※自動計算		77,754.7	77,754.7	85,670.2	
財源内訳(円)	特定財源	国庫支出金			
	県支出金				
	地方債				
	その他				
	一般財源 ※自動計算	4,121,000	4,121,000	4,369,180	1,967,000

4. 事業の項目別評価(分析)

項目	判定基準	判定 ※一部自動判定	評価 ※自動判定
妥当性 (公費を投入して実施することが妥当な事業か)	公益性 直接的である、間接的であると問わず、事業の実施による効果が不特定多数の人に広く及ぶ性質か	高	A
	必需性 当該事業を実施しなければ町民生活に支障をきたすなど、必要不可欠なものであるか	高	
有効性 (基準年と比較して成果が上がっているか)	成果指標について平成23年度の目標を達成している	○	B
	基準年度と比較して成果が向上している	×	
効率性 (なるべく費用をかけずに成果を上げているか)	基準年度と比較して費用の縮減ができていない (判定基準) A 成果が向上している、費用も縮減している B 費用が増加しているが、費用の増加率よりも成果の向上率の方が高い C 成果が低下しているが、成果の低下率よりも費用の縮減率の方が高い D 成果が向上しているが、成果の向上率よりも費用の増加率の方が高い E 費用を縮減しているが、費用の縮減率よりも成果の低下率の方が高い F 費用が増加し、成果も低下している	向上率 成果 96.23%	C
		縮減率 費用 106.02%	
総合評価 ※自動判定		改善すべき点がある	

5. 特記事項

平成22、23年度で生涯学習推進プランを策定したことにより、この年度は予算が例年より増加している
 平成22年度生涯学習推進プラン策定業務・・・1,890,000円
 平成23年度生涯学習推進プラン策定業務・・・1,848,000円

6. 1次評価(担当課)

評価結果	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 改善して実施する	<input type="checkbox"/> 廃止
理由	総合計画の基本施策である生涯学習活動の推進を行う上で欠かせないため		
今後の方向性	引き続き、生涯学習課でみんなの先生の登録を行い、それに伴うキャンペーン講座の実施をお願いする。		

7. 2次評価(庁内行政評価委員会)

評価結果	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 改善して実施する	<input type="checkbox"/> 廃止
今後の方向性に係る意見等	効率性がC評価であるが、平成24年度からは生涯学習プランの経費の計上がなくなると同時に、事業費も圧縮していることから、問題がないものと判断する。ただし、より多くの方に生涯学習活動の機会を提供する観点から手段(事業の構成)について検討すること。		

8. 外部評価(行政改革推進委員会)

評価結果	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 改善して実施する	<input type="checkbox"/> 廃止
今後の方向性に係る意見等	生涯学習活動のためには必要な事業であることから、現状維持すべきであるが、広く町民の参加を促すため、各種講座等の周知方法を改善すべきである。また、みんなの先生は活動が活発になってきており、登録者数、内容等の充実を図ることを検討すべきである。		

9. 外部評価(実施のない場合は2次評価)を踏まえた対応案(担当課)

生涯学習活動のため、今後現状維持し行っていく。
 なお、各種講座の周知方法については、お茶の間通信、町ホームページでの周知を行うとともに公民館でのチラシの配布、ポスター掲示を行う。
 また、登録者数、内容等の充実を図るため、町公民館等で利用している新しいサークルで現在のみんなの先生の登録のない分野があった場合には、そのサークルの指導者に生涯学習人材バンクへの登録について声掛けを行い新たな講師発掘を行う。

10. 町の最終方針(行政改革推進本部会議)

評価結果	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 改善して実施する	<input type="checkbox"/> 廃止
理由・改善方針	当面は現状のまま事業を継続しつつ、所管課の対応案のとおり、事業の周知及び内容の充実に努めるものとする。		